

ご使用前に必ずお読みください。

このたびは 本製品をご購入頂きまして、誠にありがとうございます。
ご使用になる前に本書をよくお読みになり、本機を正しくお使いください。
なお、お読みになった後は、保証書とともに大切に保管してください。

保証書について

保証書(3枚目)はお客様の控えです。取扱説明書と同様に大切に保管してください。

お客様の個人情報の利用目的

お客様にご記入頂いた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

保証書と同じ内容を下記に記入しておく点検、修理、消耗品の注文などを依頼されるときに便利です。

製造番号	出荷日	お買い求めの販売店
	年 月 日	TEL() —

お客様ご相談窓口

製品についてのご相談や修理はお買い求めの販売店へお申し付けください。
または、商品名、製造番号をご確認の上、下記窓口へご連絡ください。

お問い合わせ内容	連絡先
商品情報やお取り扱いについて	TEL: 0877 - 45 - 5333 (代) FAX: 0877 - 45 - 1881
修理などアフターサービスについて	TEL: 0877 - 45 - 3200 FAX: 0877 - 45 - 3600

● 受付時間：午前9:00～午後6:00 月曜～金曜まで（土日祝日及び弊社休日指定日を除く）

製造元

レルテック医療器株式会社

〒762-0025 香川県坂出市川津町3795番地1
TEL (0877) 45-5333(代) FAX (0877) 45-1881
<https://reltec.co.jp>

HsD
使用方法動画



HsD_25.4(日)
(第2版-第1刷)

目次

はじめに

- 1. 正しくご使用いただくために…………… 2
- 2. 構成 …………… 6
- 3. 本体各部の名称と機能 …………… 7

ご使用前に

- 1. 導子極板ACsと対極板BDの接続 …… 8
- 2. スパイラルチューブの巻き方 …… 8
- 3. ベルト通し付きカバーの取付け方 …… 9
- 4. 角カン付きベルトの使い方 …… 9
- 5. ACアダプターの接続 …………… 10
- 6. 使用方法 …………… 11

導子極板ACsと対極板BDのあて方例 12

使い方

- 操作方法…………… 13
- 導子極板ACsと対極板BDの取り外し …… 14

お手入れと保管 15

トラブル対処方法 16

保証とアフターサービス 17

仕様 / その他 19

1. 正しくご使用いただくために

必ずお守りください。

このたびは、電子供給器HsDをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
 電子供給器HsDは健康関連機器であり、医療機器ではありません。
 本機器の使用目的は、一般的な健康目的や健康的な生活を維持するためであり、医療目的
 (病気の発見、診断、監視、病状や病気に関する治療等)のためではありません。
 医学的なアドバイスが必要な場合は、医師にご相談ください。
 尚、日本国内仕様のため、安全上及び法律により、海外ではご使用出来ません。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、正しくご使用ください。

下記の表示が付いている文書は、この表示を無視して誤った取扱をすると、ご使用者や他の人への
 危害及び物的損害が想定される内容を説明しています。

 **警告** この表示を無視して誤った取扱をすると「人が死亡または重傷を負う可能性が
 想定される」内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取扱をすると「人が傷害を負う可能性または物的損害が
 想定される」内容を示しています。

表示マーク説明

	禁止	してはいけない「禁止事項」
	強制	必ずしなければならない「指示事項」
	分解禁止	 取扱説明書参照
	火気禁止	 高電圧注意
	水場での使用禁止	 交流
	電源プラグをコンセントから抜く	

警告

- 次のような医用電気機器との併用は、影響を与える可能性があるため、使用しないでください。
 - ペースメーカーや植込み型除細動器などの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器
 - 心電計などの装着形の医用電気機器
- 心臓病と診断され、日常の過激な運動を制限されている人は使用しないでください。

注意

- 次の人は、ご使用前に必ず医師に相談してください。
 - 悪性腫瘍のある人
 - 心臓疾患のある人(心臓に障害のある人)
 - 妊娠している人 妊娠初期の不安定期又は出産直後の人
 - 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
 - 体温38℃以上(有熱期)の人
(急性炎症症状[倦怠感、悪寒、血圧変動など]の強い時期にある人。衰弱している人)
 - 安静を必要とする人
 - 脊椎の骨折、捻挫、肉離れなど急性(痛風性)疾患の人

子供に使用する場合、必ず保護者の監督下で使用してください。
 また、機器本体、導子極板ACsおよび対極板BDの上で子供を遊ばせたり、上に乗ったりさせないでください。

 たばこなどの火気を近づけないでください。
 本体や付属品を暖房器具に近づけないでください。
 火災や故障のおそれがあります。

 本体の内部は、高電圧が発生しています。絶対にケースをあげないでください。
 本体及び付属品の分解・修理・改造をしないでください。

 風呂場など、水分や湿気の多い場所では使用しないでください。
 感電などのけがや故障のおそれがあります。
 本体及び付属品(導子極板ACsや対極板BD)を水につけて洗わないでください。

 異常な臭い、異常な音、煙が発生する等機器の異常に気付いたときは電源スイッチを切り、ACアダプターの
 プラグをコンセントから抜いて使用しないでください。
 製品を落としたり、倒したり、強い衝撃が与えられたときは、すぐに電源スイッチを切り、ACアダプターの
 プラグをコンセントから抜いて使用しないでください。
 液体が内部に入ったときは、すぐに電源スイッチを切り、ACアダプターのプラグをコンセントから抜いて
 使用しないでください。

※ 上記の場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

雷が発生しているときは、使用を中止し、ACアダプターのプラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意

- ❌ 機器の上に物を置かないでください。
他の電気製品の近くに置かないでください。
金属繊維などの導電性物質を含む布団とともに使用しないでください。
導子極板ACsおよび対極板BDプラグの本体差込口のソケットに金属棒などを挿入しないでください。
導子極板ACsおよび対極板BDのケーブル、ACアダプターに無理な力が加わらないようにしてください。
極端に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、小さく束ねたり、重いものを乗せたりすると、寿命を縮め、火災、感電、事故などの原因となります。また、導子極板ACsおよび対極板BDのプラグ部分に衝撃を与えると、プラグの破損の原因となりますのでご注意ください。
弊社が提供する付属品（ACアダプター、導子極板ACs、対極板BD）以外は使用しないでください。
本体および付属品を他の用途に使用しないでください。
濡れた手で製品を扱わないでください。
感電などのけがや故障のおそれがあります。

ご使用前の注意

⚠ 注意

- ❗ はじめて使用される方は必ず取扱説明書を読んでからご使用ください。
ACアダプター、導子極板ACs、対極板BDは正しく確実に接続してください。
スイッチやボタン、タイマーが正常に作動していることを確認してください。
しばらく使用しなかった機器を使用するときは、機器が正常かつ安全に作動することを確認してください。
導子極板ACsと対極板BDを接続し、スイッチやボタン、タイマーが正常に作動していることを確認してください。
必ず導子極板ACsと対極板BDを正しく装着してから運転を開始してください。
運転を開始してから導子極板ACsと対極板BDを装着すると、不快な電氣的刺激を感じる場合があります。
また、運転中に導子極板ACsと対極板BDを外す場合は、運転を停止させてから行ってください。
手が濡れているときや、塗り薬等が塗られているときは、必ず拭き取ってからご使用ください。
導子極板ACsおよび対極板BDが濡れているときには、十分に乾燥させてからご使用ください。
ただし、ドライヤーを使用したり、ストーブにあてるなど、高温での乾燥は絶対にしないでください。
導子極板ACsおよび対極板BDを傷める原因になります。
導子極板ACsおよび対極板BDが少しでも傷んでいるときは、使用しないで新しいものに交換してください。
ご自身で修理をしたりそのまま使用すると危険ですので、必ずお買い求めの販売店もしくは弊社までご相談ください。

⚠ 注意

- ❌ 他の電気製品と同時に使用しないでください。
以下のような場所での設置や使用はしないでください。
 - 振動の多い場所や傾斜、衝撃のある不安定な場所
 - 直射日光の当たる場所や暖房器具の近くなど温度が高くなる場所
 - ほこり、塩分、硫黄等による悪影響のある場所本体や付属品のそばに花瓶や水槽など、液体の入った容器を置かないでください。
液体が内部に入ると火災や故障のおそれがあります。
導子極板ACsおよび対極板BDを装着する際は、過度の締め付け等により曲げすぎないようにしてください。
曲げすぎると破損の原因になります。

ご使用中の注意

⚠ 注意

- ❗ 使用中に身体に異常を感じたときには直ちに使用を中止してください。
周囲の人は、使用中の人に触れないでください。また、使用中の人は周囲の人や物に触れないでください。
停電のときは、直ちに電源スイッチを切ってください。
使用中に他の部位または別のの人に使用するときは、必ず運転を停止してから行ってください。
- ❌ 使用中は身体および導子極板ACsと対極板BDに金属（ベッド、椅子、貴金属等）を接触させないでください。
1回あたり60分を超えて使用しないでください。
続けて使用せず、使用後は1時間以上あけてください。

ご使用後の注意

⚠ 注意

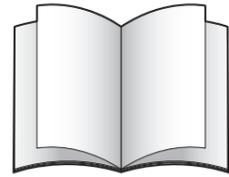
- ❗ ご使用後は必ず電源スイッチを切ってください。
本体を移動するときは、必ずACアダプター、導子極板ACsおよび対極板BDを外し両手でしっかり持ってください。
本体を誤って落としたときは、必ず販売店に連絡し、点検を受けてください。
外観上異常がなく正常に作動したとしても、後で故障や事故につながるおそれがあります。

2. 構成

※下記の内容をご確認いただき、チェック☑をお付けください。



本体 (1台)

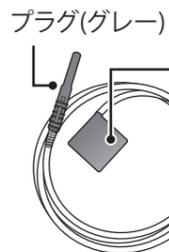


取扱説明書 (1部)

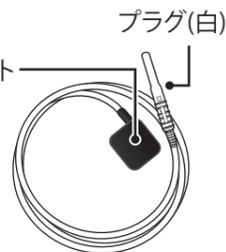


保証書 (1部)

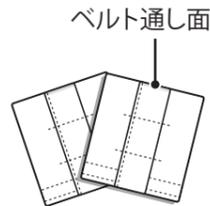
付属部品 (保証対象外) ※枠内の付属品はすべて消耗品 (保証対象外) になります。



導子極板 ACs (1本)



対極板 BD (1本)



ベルト通し付きカバー (4枚)



ACアダプター (1本)



DCプラグカバー (1個)

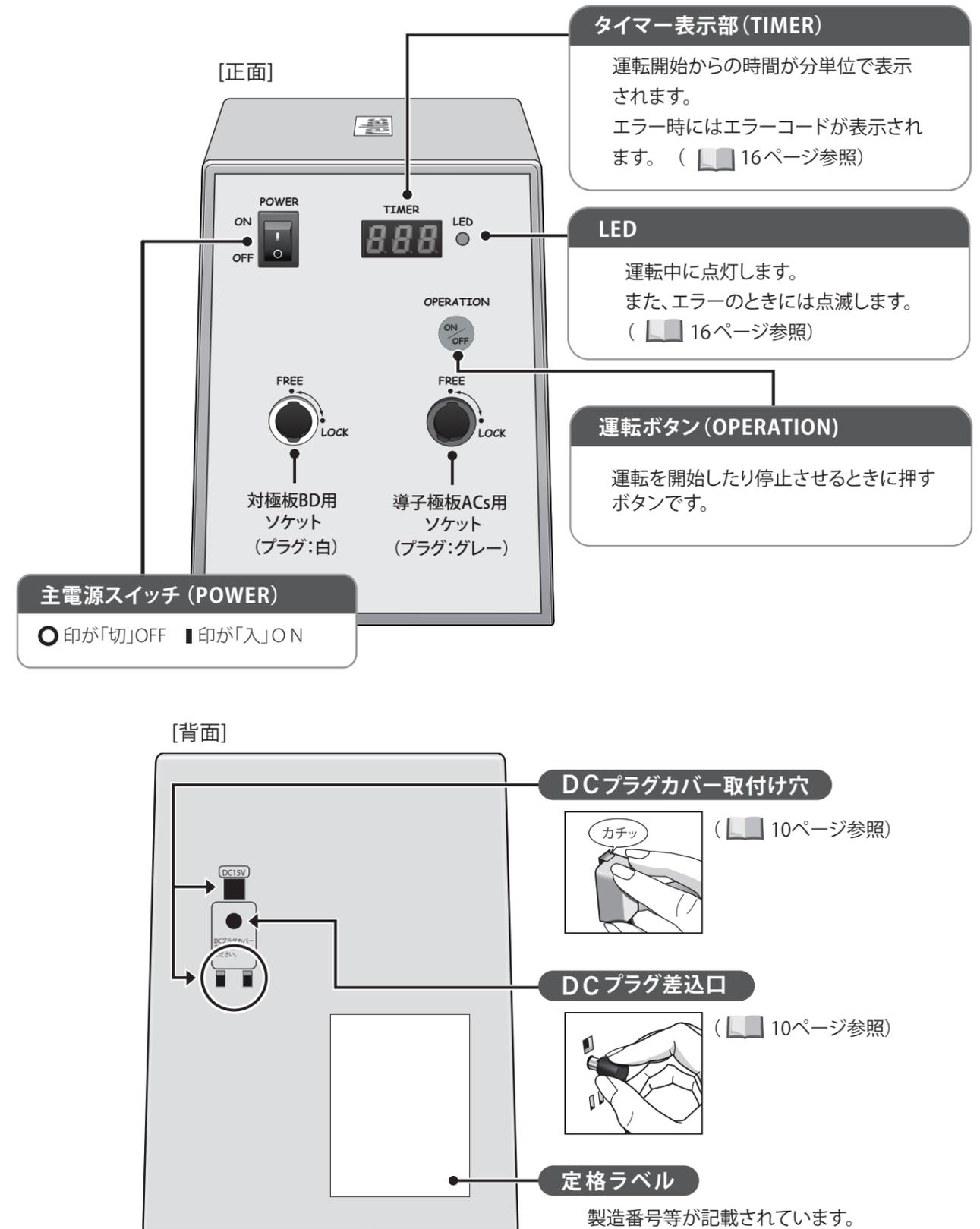


スパイラルチューブ (5本)



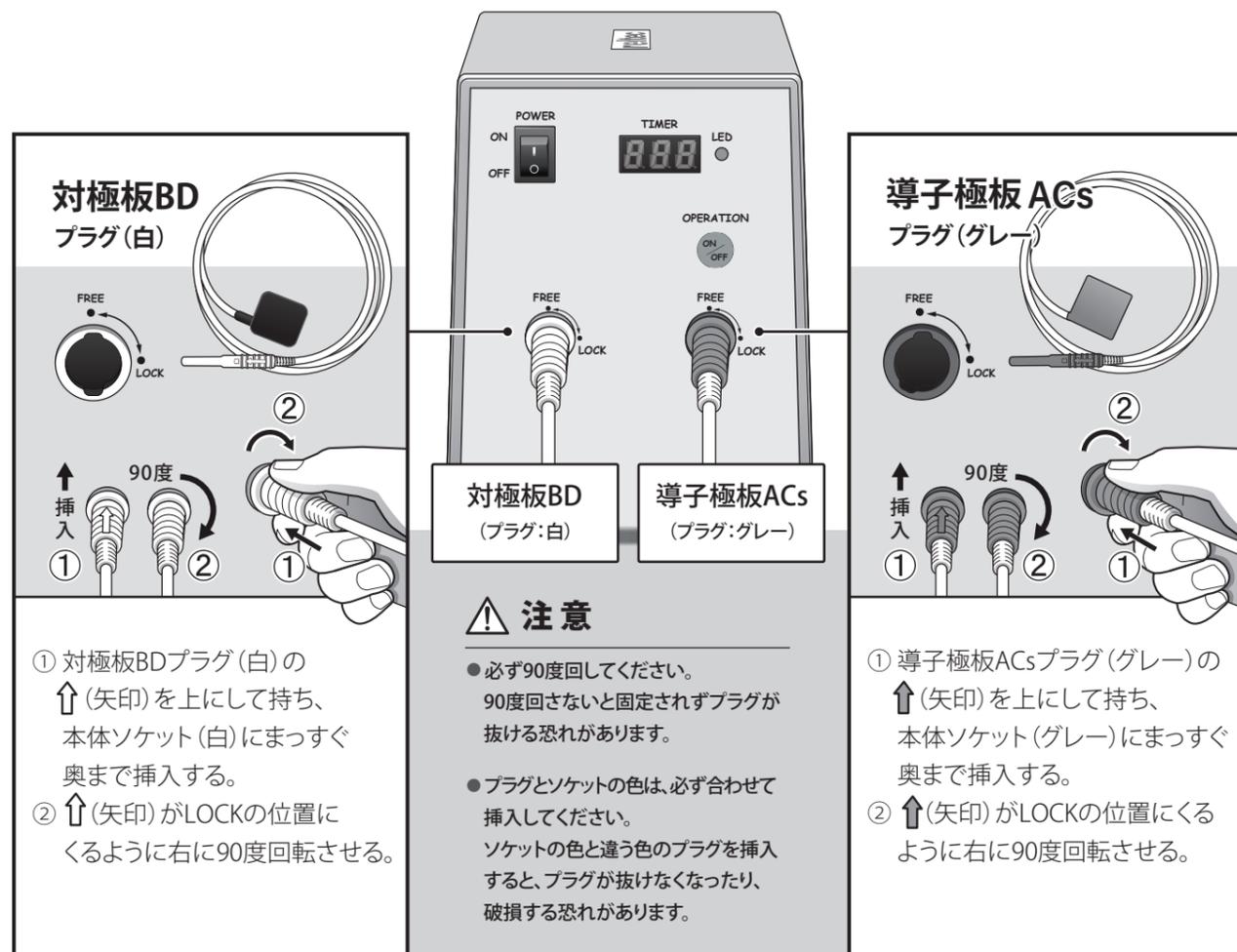
角カン付きベルト (1本)

3. 本体各部の名称と機能



1. 導子極板ACsと対極板BDの接続

機器本体が動かないように本体を押さえながら行ってください。

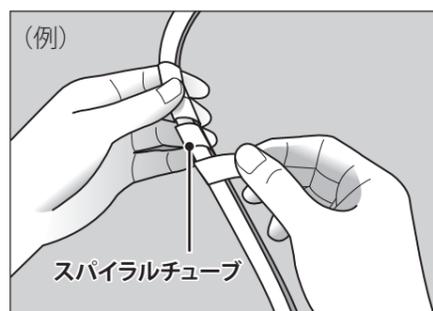
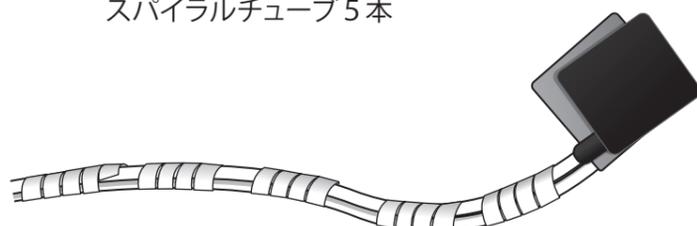


2. スパイラルチューブの巻き方

導子極板ACsと対極板BDのケーブル同士を付属のスパイラルチューブで巻いて束ねてください。

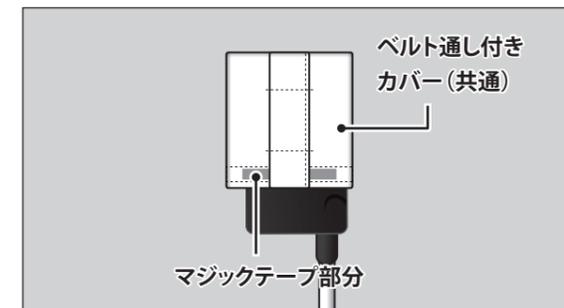
【装着例】

スパイラルチューブ 5本



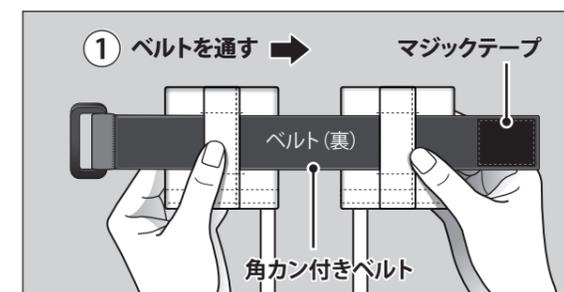
3. ベルト通し付きカバーの取付け方

- ① ベルト通し付きカバーのマジックテープを開放してください。
- ② プレートを挿入してください。
- ③ マジックテープを閉じてください。

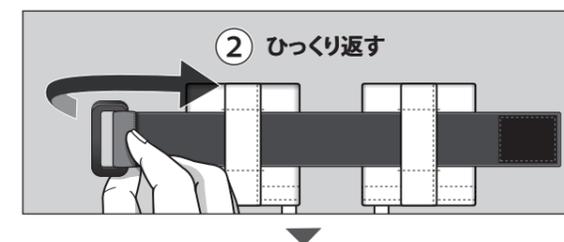


4. 角カン付きベルトの使い方

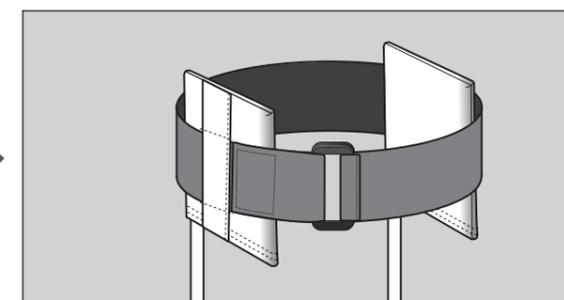
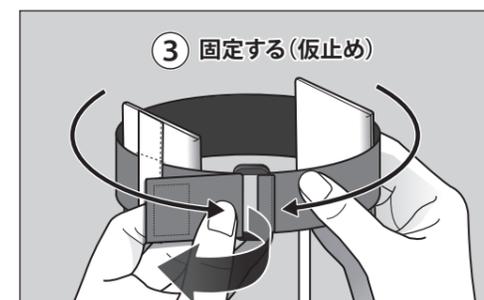
- ① ベルト通し付きカバーのベルト通し部分に左図のように角カン付きベルトを通してください。ベルトとカバーの向きに気を付けてください。



- ② カバー表面が手前にくるようにひっくり返してください。

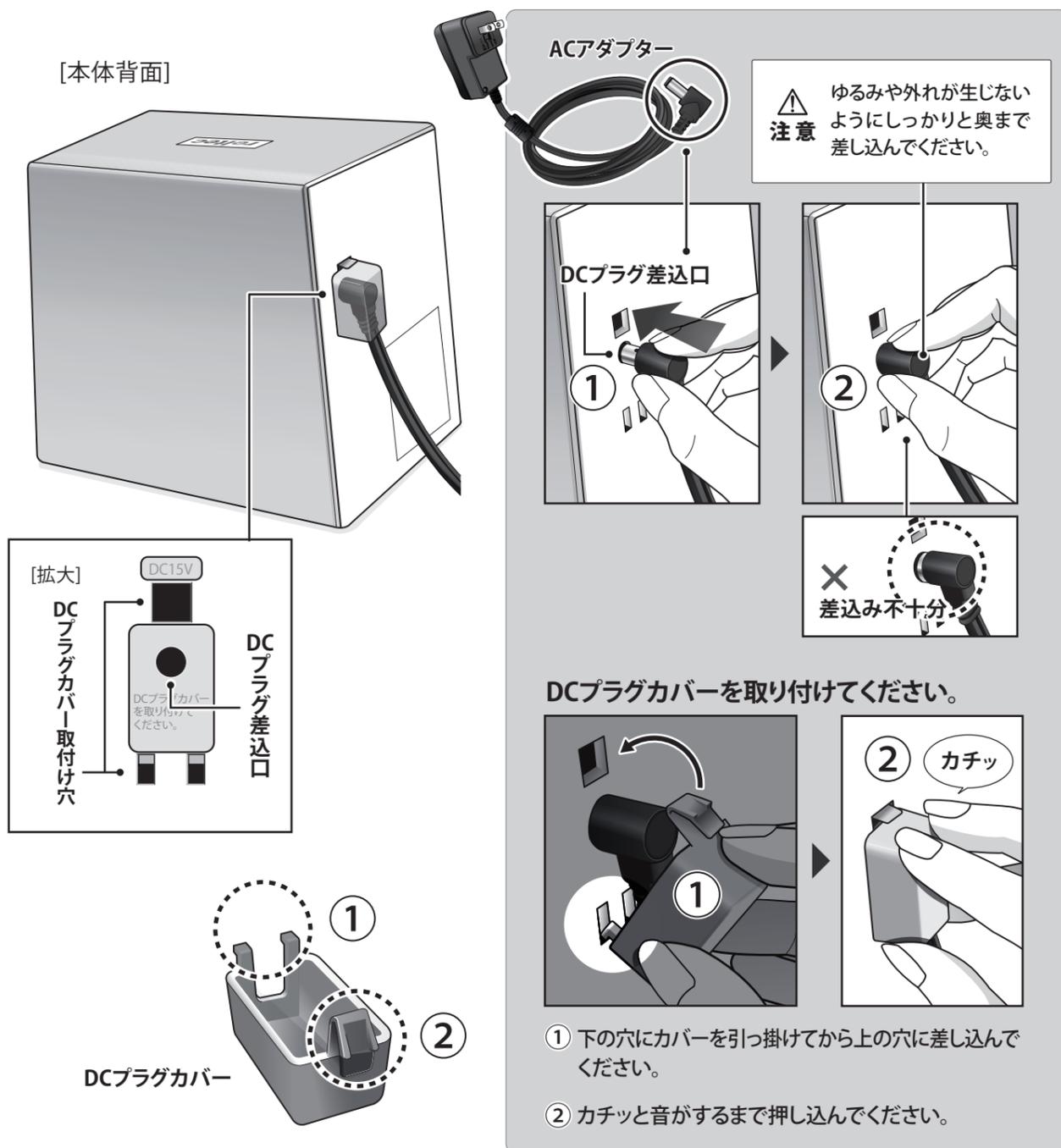


- ③ 角カンにベルトを通してマジックテープで固定(仮止め)してください。



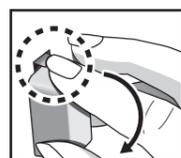
5. ACアダプターの接続

本体背面のDCプラグ差込口に、ACアダプターのDCプラグを差し込んでください。



❗ 強制

DCプラグに直接触れることで、静電気等により機器内部に悪影響を及ぼす恐れがあるため、DCプラグカバーは必ず取り付けてください。



[移動等で外す事がある場合は・・・]

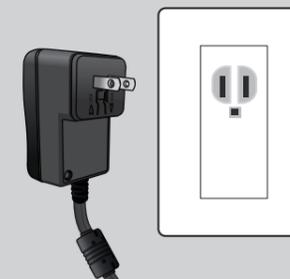
ツメ部分を押しながら、DCプラグカバーを矢印のように引くと外れます。

※左文の通り基本は外さない。

AC100VコンセントにACプラグを差し込んでください。

⚠ 注意

ゆるみや外れが生じないようにしっかりと奥まで差し込んでください。



6. 使用方法

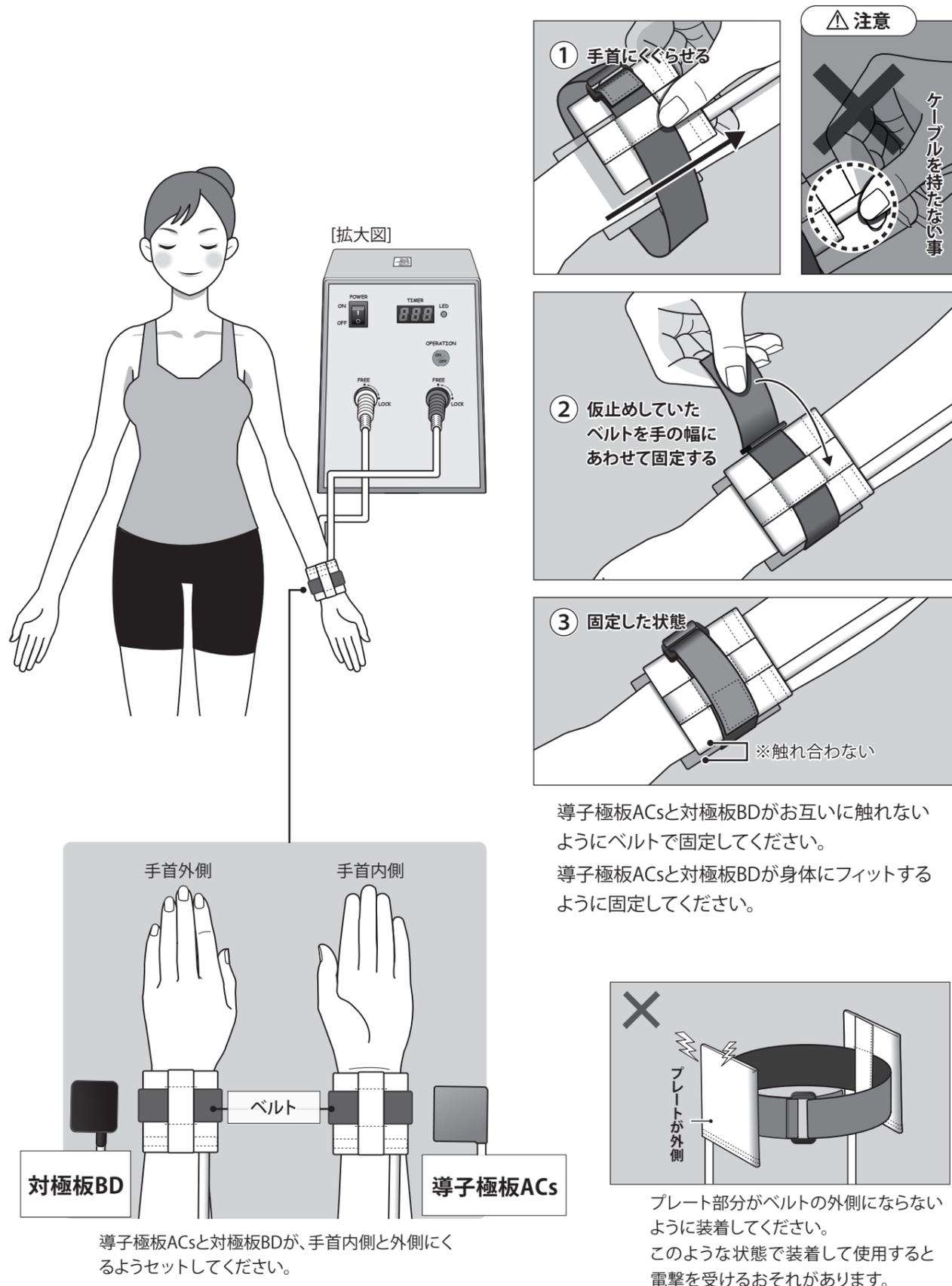
標準的な使用例

期 間	使用時間	一時的な身体のだるさを感じたときは、1回の使用時間を短くしてください	1日の使用回数	1回の使用時間
初日～3日目	5～10分		1～5回 (目安)	5～60分 (目安)
4日目～7日目	10～15分			
8日目～	15～60分			

- ① 上記の表は標準的な使用の一例です。
体調に合わせて1回の使用時間、1日の使用回数を適宜、調整してください。
- ② 使用后、次の使用までに1時間以上あけてください。
- ③ 初めて使用されるときや、1ヵ月以上使用しなかったときは、短時間(5～10分)で使用し、回数を重ねながら少しずつ身体を慣らしてください。
- ④ 一時的な身体のだるさを感じたときは、1回の使用時間を短くしたり、1日の使用回数を減らしてしてください。
- ⑤ お子様や身体の弱い方など、年齢、体力、体重により、1回の使用時間は20分以内にするなど適宜、調整してください。
- ⑥ 身体に異常を感じたときは、直ちに使用を中止してください。
- ⑦ 途中で別の人に使用するときは、必ず、運転を停止してから行ってください。
- ⑧ 導子極板ACsと対極板BDは、裏表を交互に使用することをお勧めします。

導子極板ACsと対極板BDのあて方例

運転を開始する前に、必ず導子極板ACsと対極板BDを付属のベルトで適切に装着してください。

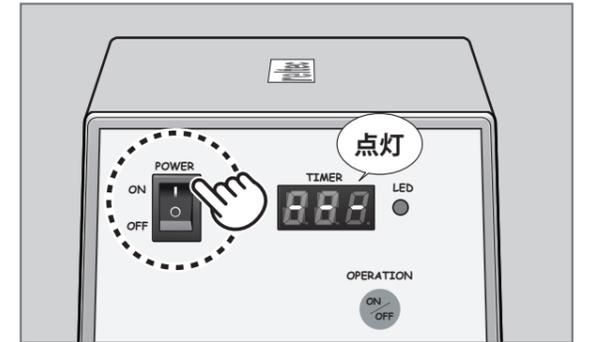


使い方

操作方法

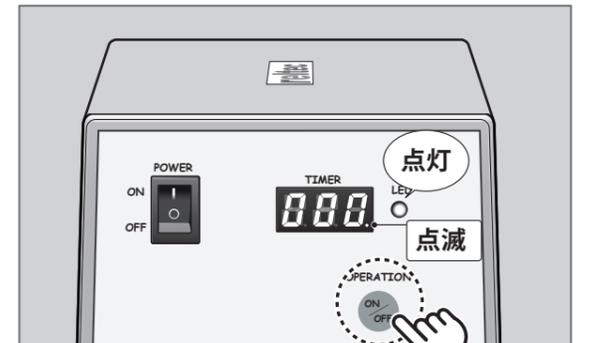
1. 電源を入れる

本体前面にある主電源スイッチを「ON」にしてください。
タイマー表示部に「---」が点灯して待機状態となります。



2. 運転を開始する

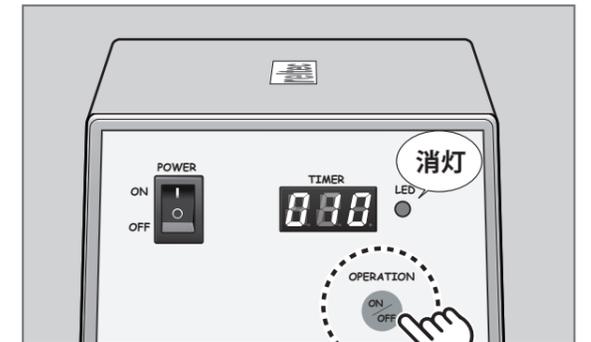
運転ボタンを押すとLEDが点灯し、運転を開始します。
タイマーは「000」表示に変わり、カウントアップが始まります。
運転中はタイマー表示部右下端の点が点滅します。



必ず導子極板ACsと対極板BDを身体に装着した状態で操作してください。

3. 運転を停止する

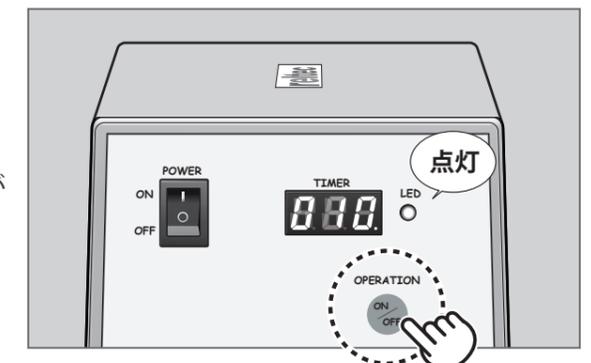
運転中に再度運転ボタンを押すと、LEDが消灯して運転を停止します。(運転中断状態)
このとき、タイマーはリセットされず、運転停止時の状態で表示されます。



10分で運転停止した場合

運転を再開するときは・・

再度運転ボタンを押すと、LEDが点灯して運転を停止した時間からカウントアップが始まります。

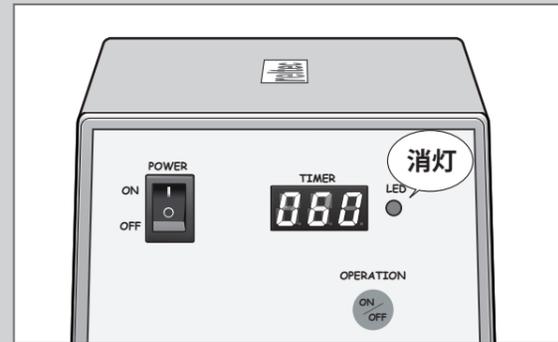


操作方法

最大運転時間は60分です

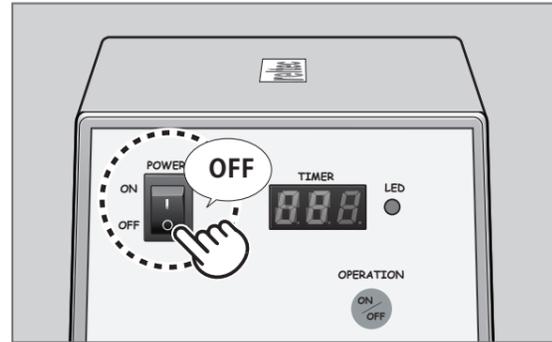
運転終了

最大運転時間に達すると終了音が鳴り、LEDが消灯して運転が停止されます。



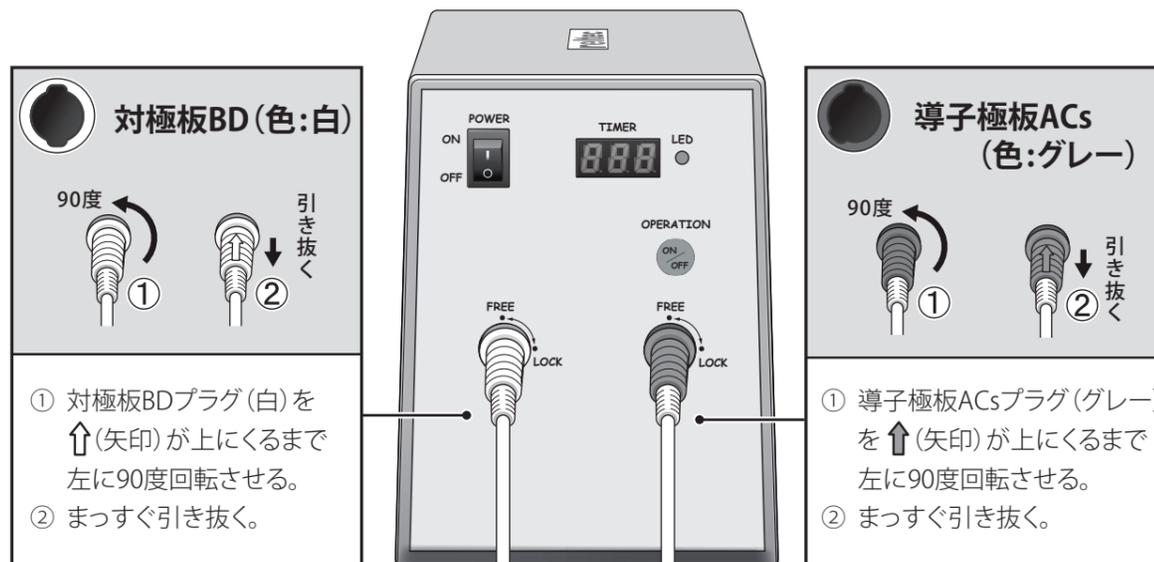
4. 電源を切る

本体前面の主電源スイッチを「OFF」にしてください。



導子極板ACsと対極板BDの取り外し

機器本体が動かないように本体を押さえながら行ってください。



お手入れ方法

- 本体は柔らかい布等で乾拭きしてください。
汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤をしみこませた布で拭き取ったあと、乾いた布でよく拭き取ってください。
- 導子極板ACsと対極板BDは離れた状態で自然乾燥させてください。
- ベルトやカバーは汗の成分が付着しますのでこまめに洗濯してください。

⚠️ お手入れ時の注意

ベンジンやシンナーなどを使用しないでください。

コード類を取り外すときは、コードを持って引き抜くなど接続部に無理な力を加えないでください。

感電のおそれがありますので、お手入れの時はACアダプターをコンセントから抜いてください。

保管方法

- 次の使用に支障がないように清潔にし、湿気の少ない場所に保管してください。
- 付属のカバー等は洗濯をし、湿気の少ない場所に整理して保管してください。
- 本体にほこり、虫等が入らないようにしてください。
- ACアダプタープラグの埃を取り除いてください。

⚠️ 保管時の注意

長期間使用されず、再び使用するときは、お買い求めの販売店にご連絡の上、点検を受けてください。

以下の場所では保管しないでください。

- 火気及び熱源の近く
- 不安定な場所
- 直射日光のあたる場所
- 小児の手が届くところ

廃棄または譲渡等について

- 本機器の廃棄または譲渡等を希望されるときは、安全上及び法律により、お買い求めの販売店にご連絡ください。

トラブル対処方法

エラーコードが表示されたときは



導子極板ACs (グレー) 側
プラグ差込み不良



グレーのプラグを確実に差し込んでください。
(8 ページ参照)



導子極板BD (白) 側
プラグ差込み不良



白のプラグを確実に差し込んでください。
(8 ページ参照)

上記のときは、エラーのLEDが点滅してエラー音が鳴ります。

プラグを正しく接続すると、LEDが消灯し、エラーは解除されます。

エラーを解除しただけでは運転は再開されません。

運転ボタンを押して再開してください。

使用中のエラーの場合は、運転を停止した時間から再開されます。



本体出力異常



お買い求めの販売店またはレルテック医療器(株)に
ご連絡ください。

故障かな?と思ったら

症 状	考えられる原因と処置	参照ページ
電源スイッチを入れても電源が入らない。 表示部が点灯しない。	ACアダプターが正しく接続されていない。 <ul style="list-style-type: none"> → ACアダプターのDCプラグを本体後面のDCプラグ差込口に差し込んでください。 → ACアダプターのプラグをコンセント (交流100V) に差し込んでください。 	10

よくある質問

内 容	回 答
導子極板ACsからの音が小さい。 音がしない。	導子極板ACsから聞こえる音は、極板内の隙間を通る放電音です。 放電音は、環境や導子極板ACsの消耗等さまざまな要因によって異なります。 そのため、音の有無や大きさは出力の判断基準にはなりません。

保証とアフターサービス

保証書について

本製品には保証書が付いています。お受取りになった保証書は、記載内容及び「販売店名・出荷日」などの記入をお確かめのうえ、取扱説明書と同様に大切に保管してください。

必要事項が記載されていない場合は、お買い求めの販売店にお申し付けください。

保証期間は、保証書に記載されています。また、本保証書は日本国内においてのみ有効です。

お客様の個人情報の利用目的

お客様にご記入頂いた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の

安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

消耗品の交換について

(保証対象外)

- 導子極板ACsおよび対極板BDは消耗品です。
- 性能を十分に維持するために、導子極板ACsは1年毎の交換をおすすめします。
- 断線・破損した対極板BDを使用すると、感電や電撃を受ける恐れがありますので、対極板BDは1~2年毎の点検をおすすめします。
- ACアダプターや導子極板ACsおよび対極板BDに損傷などが生じているときは、そのまま使用すると危険です。
新しいものに交換してください。
- 導子極板ACsや対極板BDは長年使用するとケーブルの断線などで火傷や感電、火災などの事故のおそれがあります。

アフターサービスについて

本体に異常を感じた時は

修理を依頼される前に、16ページの「故障かな?と思ったら」をよくお読みください。

確認後も異常がある時は、ご使用を中止し、必ずACアダプターのプラグを抜いてから、お買い求めの販売店にお問い合せください。

保証期間中の修理

- 保証書は、取扱説明書の注意書きに従った正常なご使用で、保証期間中に故障した場合に、無料修理させていただくことをお約束するものです。
無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、商品に保証書を添えてお買い求めの販売店又はレルテック医療器(株)に依頼の上、持込または輸送してください。
輸送する場合は、納入時の梱包材をご使用いただき梱包願います。
- 保証期間中でも、次の場合には有料になります。
 - 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お買い求め後の落下、輸送などによる故障及び損傷
 - 保証書のご提示がない場合
 - 保証書に出荷日、お客様名、販売店の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられていた場合
 - 不適切な消耗品、規定外の交換部品の使用による本製品の故障及び損傷
 - 消耗による消耗品等の交換 (導子極板ACs、対極板BDを含む。)
 - 修理見積りを提示後、お客様のご都合により修理をキャンセルする場合
 - 修理依頼箇所について弊社にて一連の検査の上、異常が確認が出来なかった場合

保証とアフターサービス

保証期間が過ぎた場合

- 修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理いたします。
- 補修用性能部品は製造中止後、7年間保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 修理のご依頼は、お買い求めの販売店またはレルテック医療器㈱にご連絡ください。

保証外

- 第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害に関して、当社は一切責任を負いません。

仕様 / その他

※掲載した製品の仕様や外観は改良等の理由により、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

販売名	HsD
型式	HsD
外形寸法	140(W)×180(H)×200(D)(mm) (DCプラグカバーは含まず)
定格電圧	100-240V～(日本国内での使用の場合、AC100Vに限定)
定格周波数	50-60Hz
定格消費電力	3W
重量	約1.4kg(本体)
運転時間	最大60分
出力電圧	DC-4500V±900V
安全装置	<ul style="list-style-type: none"> ・プラグが抜けた時、運転の自動停止 ・プラグが正常に挿入されていない時、運転しない ・過電流保護 出力部に保護抵抗を直列接続して電流の流れを制限 ・出力異常時に運転の自動停止

付属品	導子極板ACs(長さ2.5m)…………… 1本 対極板BD(長さ2.5m)…………… 1本 ベルト通し付きカバー…………… 4枚 角カン付きベルト(長さ30cm) …… 1本 ACアダプター(長さ1.30m) …… 1本 取扱説明書…………… 1部 スパイラルチューブ…………… 5本 DCプラグカバー…………… 1個
-----	--

- 製品の耐用期間は7年です。

点検リスト

製品を正常かつ安全に使用し、維持するために下記の点検をしてください。
異常がみられる場合は、ご使用を中止し、必ずACアダプターをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

	項目	内容
1回／半年	本体清掃	外装にヒビや割れはありませんか？
	ACアダプター	ACアダプターに裂傷や断線はありませんか？
		ACアダプターが触れないほど熱くなっていませんか？
		ACアダプターとコンセントの間にほこりが溜まっていませんか？
1回／週	導子極板ACs 対極板BD	使用中、プレートからビリビリとした電氣的刺激はありませんか？
		ケーブルやプレートは破損していませんか？